

特定非営利活動法人ハンガー・フリー・ワールド(HFW)
2014年3月度理事会 議事録

- 開催日時 2014年3月20日(木) 14:00～18:00
- 開催場所 HFW事務所
- 役員総数 9名(理事8名、監事1名)
- 出席者数 6名
齊藤恵一郎理事長、星野直副理事長、関口和孝理事、原田麻里子理事、山本のり子理事、渡邊清孝理事・事務局長
- 委任状提出 0名

■議事

1. 開会(司会: 渡邊理事・事務局長)
2. 出欠確認(上記の出欠状況が報告された)
3. 議事録署名人の選出
齊藤理事長の任命で、関口理事、渡邊理事兼事務局長が選出された。
4. 理事長挨拶
5. 前回理事会議事録の確認
6. 議事

【審議事項】

- ◎1) 退職金規程(継続案件)
渡邊事務局長より資料①の議案が上程された。懲戒免職の際の退職金支払いの減額について本規程内で記述することが難しいため、就業規則や雇用契約書等で記述することが可決された。
- ◎2) 二重就業(継続案件)
関口理事より資料②の議案が上程された。二重就労を誰が取り消すかが明確でないとした意見が出され、他の規約との整合性も踏まえた上で、関口理事に修正作業を一任することが可決された。
- ◎3) 災害対応規程見直し
事務局長より資料③の議案が上程され、初動体制や安否確認方法等がコンパクトに記載された携帯型の冊子を作成することを付帯条件として可決された。
- ◎4) 2014年度事業計画・予算
事務局長より資料④の議案が上程され可決された。なお、支部の受取り金が為替変動の影響を受ける点について懸念が表明され、本部の内部留保の今後の状況を考慮し、支部が影響を受けない施策を講じることとなった。

【報告事項】

- ◎5) 押印手続き
渡邊事務局長より資料⑤の報告がされた。
- ◎6) 財務
渡邊事務局長より資料⑥の報告がされた。当初の繰越金予算案390万円が約200万円となる状況について、より詳細な情報を総会で共有するよう理事長より指示がなされた。
- ◎7) 会員・ひとつぶ募金拡大現状
渡邊事務局長より資料⑦の報告がされた。
- ◎8) 支部・国内活動
バングラデシュ担当職員の太田より資料⑧-1、ウガンダ担当職員の吉田より資料⑧-2、ベナン・ブ

ルキナファソ担当職員の土橋より資料⑧-3,4、田中事務局次長より資料⑧-5の報告に加え、原田理事より、ウガンダ支部訪問の報告がされた。ベナン支部での資金流用については、1、不祥事案件における情報公開規程基準の見直し、並びに不祥事発生の際の責任の取り方について案を作成する、2、再発防止について支部担当者の意見を含めた事務局案を作成し支部へ共有することが合意された。いずれも関口理事と事務局で適宜調整し作業を進めることとなった。原田理事のウガンダ支部訪問について、今回の派遣目的が組織として明確でなかったため、今後の理事の支部派遣については具体的な目的・目標設定が必要であるとの意見が出された。

【臨時 審議事項】

Wessco Internationalほか3社合同での寄付提案への対応（資料なし）

アメリカに本社を置く、Wessco Internationalより9億円の寄付先候補としてHFWに打診があり、対応を協議した。基金活用のための財団法人設立等の意見が出されたが、活動の継続性を考慮し、現状の活動に対し、身の丈に合った規模の予算を申請することが可決された。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議事録署名人が下記に署名する。

2014年 4月 26 日

議長

音孫忠一 

議事録署名人

渡邊清孝 

同

関口和孝 